



Before



Before



リフォーム情報

外壁・屋根の塗り替えリフォーム

大切な家のメンテナンス



After



After



創業110年の信頼と実績 太田工業株式会社 ☎0120-552-448

玉諸エコクラブ

浅野り様（上阿原）、里吉3丁目自治会様、上阿原新田自治会様、匿名希望様（ありがとうございました）

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大のため、地域で行われる夏の行事が全て中止となりました。昨年に続き2年も地域行事が出来ない事は残念ですね。本紙も取材先を求め奮闘しています。取材依頼大歓迎です。

ウイズコロナ(コロナとの共存)を強いられるいま、災害が発生した場合、避難所等での過ごし方などソーシャルディスタンスをどの様にとるのが難しく、日頃から非難場所について家族と話し合っておくことが大切です。



写真はコロナ禍での避難所イメージです

迷い多き人生を一生かけて迷いなき人生に 能満寺

地域情報紙チャオチャオわいわいクラブは太田工業株式会社が取材・編集・発行をしています。

地域情報紙・チャオチャオわいわいクラブ!!



太田工業株式会社 第181号2021年9月1日発行

〒400-0824 甲府市蓬沢町1146 ☎ 233-6588 fax 235-4809 https://www.ota-kogyo.com 発行人 太田丈三 編集人 落合洋子



「想像から創造へクリエイト」

・・・お客様の思いをカタチに・・・

太田工業株式会社は、7月23日びゅあ総合甲府にて第73期経営計画発表会を開催しました。弊社は、大正元年に甲府市櫻町（現在の丸の内1丁目）に太田塗装店を創業し、今日に至っております。創業110年の企業として、社会とお客様への貢献をモットーに着実に歩んでまいりました。現在、COVID-19（新型コロナウイルス）感染症が世界中に蔓延し、不自由な生活が続いておりますが、総合仕上げ業として、どんな時もお客様の思いをカタチに仕上げさせていただきます。



太田工業株式会社（甲府市蓬沢町）



経営計画発表会の様子

住宅のお困りごとトイレ・キッチン・浴室の改修工事・外壁塗装・屋根の防水塗装・アパート・マンション・事務所ビルのメンテナンスは創業110年の信頼と実績、安心施工の太田工業株式会社にお任せ下さい。

弊社は、この夏より朝礼前にラジオ体操をはじめました。ラジオ体操について倫理研究所・職場の教養に次のようなことがかかれていました。「夏の風物詩」の一つに、早朝、スタンプカードを片手に子ども達が、公園や学校の校庭で行う「ラジオ体操」があります。ラジオ体操の起源は、昭和3年につくられた「国民保険体操」です。当時、ラジオは高級品だった為、地域の人たちで集まって体操をしました。

ラジオ体操は一時、中断された時期もありましたが、復活を望む声が増え、昭和26年に「時と場所、人を選ばず、簡単に行なえる」をコンセプトに、現在のラジオ体操へと発展してきました。

ラジオ体操の健康効果は高く、基礎代謝や骨密度のアップ、血管年齢の若返り、全身運動による心理機能面にもたらす効果も高く評価されています。胸を張り、腰を伸ばして、大きく腕を振り、く健康は自らの体と心で作りあげられると心得て、体操をしたいものです。

コロナ禍ですが、ソーシャルディスタンス（社会的距離・人との距離をとり）ラジオ体操を続けることを習慣にしてみませんか・・・



弊社は、1912年に太田塗装店として甲府市舞鶴城近くの桜町に誕生しました。昭和48年に現在の蓬沢町に移転し、以来この地にて建築仕上工事を行っています。「チャオチャオわいわいクラブ」は地域貢献として毎月1日、五味新聞店様のご協力により玉諸地区へ3000部、山梨日日新聞の折り込みでお届けしています。どうぞお楽しみください。

創業110年の信頼と実績 塗装・リフォーム 太田工業株式会社 ☎ 0120-552-448

◆ ◆ ◆ 玉諸地区今昔ばなし ◆ ◆ ◆

玉諸地域は、明治以前、清田村・国里村と呼ばれていました。享和（1801年～1804年・江戸時代後半）の頃から寺子屋が開かれ、昔から教育に熱心であり理解も深く、社会で活躍している先人を多く出しています。

玉諸村は、大正10年7月1日に清田村（蓬沢区、西高橋区、七沢区、上阿原区、向区）と国里村（国玉区、里吉区）が合併して玉諸村と改称され、昭和29年10月17日に甲府市に編入されて、それぞれの区が町となりました。

西部には濁川が流れ、南東には平等川が流れ、この川の本流である笛吹川は、明治時代毎年のように氾濫して、地域に大きな災害をもたらすとともに、水害防止のため金品労力を費やすことが多大であったといえます。

玉諸村当時は、県下五大農村とされ、米・麦・養蚕の収穫が主でありましたが、太平洋戦争の影響により生糸の輸出が止まり、桑畑には食料増産のため、さつまいもが主作として作られました。第二次世界大戦後は畑にりんごを栽培したが、湿地帯のため思わしくなく、昭和33年頃からは湿地帯に適した品種のぶどうの栽培が盛んになりました。

地域の南東部を走る甲府バイパス、学校の北側を走る青沼通りの開通により、高度経済成長、農業政策の変化は、地域の産業構造に大きな変化をもたらし、稲作減反と農業人口の減少、大型商店の進出、アパート経営、レジャー産業の進出、果樹園の宅地化等々、地域は年々急速に変化しています。数年後には国玉通り線が開通します。人口増加が目覚ましく自治会への加入推進、水害等の課題があります。

(玉諸小学校HP参考・たまもろタウンミーティング等の地域課題抜粋)

頑張ろう・玉諸！中止になっている地域の様々な行事を思い出す

◆ ◆ ◆ みんな笑顔で輝いている玉諸地区の行事 ◆ ◆ ◆



★ ミャンマーの平和を願ってチャリティーコンサート ★

8月10日(火) 甲府商工会議所にて、主催ミャンマーの未来を考える山梨・栃木の会による「すわじゅんこ・チャリティーコンサート」が開催されました。

2月1日に国軍が起こしたクーデターにより現在ミャンマー全土で市民による抗議活動が起きています。非暴力で抵抗する市民に対し銃を持って制圧する国軍、大勢の市民が拘束され、大勢の市民が命を奪われています。また、新型コロナウイルス感染が拡大しコロナウイルスによっても尊い命が失われています。

チャリティーコンサートではミャンマーの歴史、クーデター禍のミャンマーの様子がスライド投影されました。会場にはミャンマー出身で日本に帰化された方々や、ミャンマーにゆかりのある方、微力ながらミャンマー市民の応援になればと参加しましたとおっしゃる方が大勢いらっしゃいました。弊社の技能実習生の3人も参加し花束贈呈のプレゼンターに選ばれ舞台に登壇しました。



人差し指、中指、薬指の3本指を立てるハンドサインの意味は「抵抗のサイン」で「独裁体制への抵抗」を現しています。ミャンマーの市民は民主化を求め3本の指を掲げ国軍に抵抗を続けています。

【予定】 9月11日(土) 甲府市と玉諸地区自治会連合会は玉諸小学校において水害時の避難訓練を行う予定です。コロナ禍の為、参加者を限定し開催予定とのことです。コロナ禍であっても自治会役員・各種団体等の皆様が地域のためにご尽力下さる事に感謝致します。

頑張ろう・玉諸！COVID-19（新型コロナウイルス）に負けるな！

◆ ◆ ◆ 住民が主役の玉諸地区の行事 ◆ ◆ ◆

